教科(科目)

農業

名前

(ふりがな)

田尻 吉崇 (たじり よしたか)

勤務校

(問い合わせ先)

大分県立

久住高原農業高等学校

住所:〒878-0204 竹田市久住町大字

栢木 5801-32

TEL: 0974-77-2200 FAX: 0974-77-2272

授業公開の日程

2年

「AAA」 農業科

> ・木曜日5~7限 (選択)

3年

「AAA」 農業科

- 水曜日5~7限 (選択)
- •金曜日4限(選択)

3年

「農業数理」 農業科

- ·月曜日3限(選択)
- ·金曜日2限(選択)

1 授業の特徴

- ・「1時間完結授業」を基本とし、授業の中では問い(本時の課題)を提示し、自 分自身や他者と協働して思考する課題解決型の授業を心がけていきます。
- ・「AAA」は、英単語の略で「高度な農業に関する研究」を意味します。地域農業をはじめ広く農業界が抱える課題を研究テーマに掲げ、本校のプロジェクト探究コースの生徒が2年次から取り組む研究活動になります。座学や実習で学んだ知識・技術を生かしながら思考を深め、より発展的な知識・技術の獲得及び創出を図ることで、主体的な学びを体現できる学習者の育成を目指しています。
- ・「農業数理」は、農業の現場で必要な数学的な知識を活用し、実践的な課題に 取り組む科目です。特に、経営分析に焦点を当て、農業経営におけるコスト管 理や収益性分析、効率的な資源の配分方法を学びます。例えば、農作物の生産 コストを算出し、収益性の向上を目指すための最適な施策を検討する方法を学 びます。
- ・高校で初めて農作業に携わる生徒が多いため、教室での座学の授業では、IC Tや実物を取り入れながら、視覚からイメージを膨らませ、基本的な語句の意 味や概念的知識等を理解したうえで、その後の自ら考え行動していく発展学習 につなげていくことを試行中です。
- 2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項
- ・実験実習における効果的なプロジェクト学習やカリキュラム編成の在り方
- ・スマート農業等の先端技術の学びを生かした専門学習の魅力・特色化
- 3 研修講演等が可能なテーマ
- ・地域や企業との外部と連携した農業教育の可能性
- 4 活動実績
- ・大分県立農業大学校 准教授 (H26~H28)
- ・高校教育課指導主事 (H29~R2)
- ・久住高原農業高等学校指導教諭(R3~)
- 5 自己紹介、プロフィールなど

本年度、指導教諭5年目となります。平成31年4月から久住高原農業高等学校として新たな歩みを始めた本校には、将来の農業人育成に向けた他校には独自カリキュラムが設定されています。生徒の主体的に学びつながる、問いの設定や授業の構想、評価の在り方について、多くの先生方と情報交換や議論を行っていきたいと思います。

6 学校紹介

大分県立久住高原農業高等学校(平成31年度4月開校)※R1年度

- ①大分県内唯一の農業科単独高校です。
- ②全国公募を行っています。(大分県内で3校)
- ③竹田市が運営する学生寮を完備しています。
- 7 学校や関係 HP のリンクなどアドレス

大分県立久住高原農業高等学校のホームページ及びフェイスブックについて

- ○学校ホームページ http://kou.oita-ed.jp/kujyuu/
- ○学校フェイスブック https://www.facebook.com/kujyukougennougyou/